



令和元年9月24日

岩手県知事
達 増 拓 也 様

岩手県政策評価委員会
委員長 加 藤 徹

公共事業の再評価について（答申）

令和元年6月6日付け政推第23号で諮問のあった公共事業の再評価について、下記のとおり答申します。

記

1 公共事業の再評価

(1) 林道整備事業（森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町）

【審議結果】

「事業継続」として県の評価は妥当と認められる。

(2) 地域連携道路整備事業（地域密着型）（一般県道大川松草線 岩泉町）

【審議結果】

「事業継続」として県の評価は妥当と認められる。

(3) 通常砂防事業（二級河川普代川水系 普代村）

【審議結果】

「事業継続」として県の評価は妥当と認められる。

(4) 総合流域防災事業（地すべり）（一級河川北上川水系 八幡平市）

【審議結果】

「事業継続」として県の評価は妥当と認められる。

(5) 都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）

【審議結果】

「事業継続」として県の評価は妥当と認められる。

2 今後の公共事業評価に当たっての留意事項について

事前評価に当たっては、過去の類似事例を参考に調査・設計を行うなどにより、事業着手後に事業費の著しい増額が生じないように努めることを提言します。